



めろんぐみだより

社会福祉法人まほろば 湊こども園

R7. 10. 6 発行



朝夕涼しくなり、秋の気配を感じる頃となりました。先日、園庭で「みて！あんなくもある」「にじみたい」「あっちのくもは あんなんやで」と言って空を見上げ、すじ雲やわた雲など、雲の違いに気付いて興味をもって見ていた子どもたち。するとちょうどそのとき、虹が現れて「どこどこ～？」「あったー!!」と見つけられて、うれしそうにしていました。



もうすぐ 運動会

かけっこや運動遊び、ダンスなど、運動会に向けて楽しく取り組んでいるめろん組さん。その中でも特に『マツケンサンバⅡ』のダンスは、「オレ！」と大きな声でポーズを決めたり、腰をフリフリしたりするところがとってもかわいらしく、見ていただきたいポイントです♪

かけっこでは、トラックのコーナーを上手に回って走ったり、「〇〇ちゃん(くん)がんばれー！」と応援したりしています。また運動遊びでは、リーダーと一緒にのびのびと体を動かして遊ぶ経験を通して、心も体も大きく成長していると感じています。

当日は緊張して、練習のときのように全力で楽しんでいる姿が見られないかもしれませんが、最後まで一生懸命がんばってくれると信じています。たくさんの温かい応援をよろしくお願いいたします！



友達っていいね



周りのお友達に興味をもち、一緒に遊ぼうとする気持ちが高まってきました。お友達がやっている遊びが「おもしろそう！」と思うと、そばで真似してみたり、一緒に混ざって笑い合ったりしています。「やきゅうしよ」「おにごっこしよ」「〇〇といっしょにどうぶつえんつくった」「〇〇のおたんじょうび」など、お互いに誘い合ったり伝え合ったりして好きな遊びやごっこ遊びを共有し、楽しんでいる姿が見られる一方で、「自分の思うようにしたい」という強い自我や、お互いの気持ちがうまく伝わらないと「せんせ～、〇〇くん(ちゃん)が〇〇～！」と保育者に助けを求めてきます。そのようなときは、互いの気持ちに共感したり、話を聞いたりして、相手の気持ちを代弁しています。相手に自分の思いを伝え、相手にも思いがあることを理解するやりとりを重ねて、コミュニケーション力を育てるとともに、「ケンカやトラブルがあっても、やっぱり友達と一緒に遊ぶのたのしいね！」と思えるような友達関係を築いていきたいと思っています。

